



・・・総務委員会だより・・・

広島県バウンドテニス協会 NO.220 2021年4月6日(火)

新年度スタートいたしました！！未だに新型コロナウイルス感染症が気にかかるところで、今度は変異種での感染が拡大しつつあります。これまでの1年で新しい生活様式に慣れてきて、つつい気の緩む場面もあるのかもしれませんがね。あまり気を緩めることなく、引き続き感染拡大防止に努めましょうね(*^*)v

■■2021年度 広島県バウンドテニス協会会員登録■■

2021年度広島県BT協会は、292名(男99名,女193名:一般会員274名,ジュニア会員18名) 2020年度末の登録数319名から27名減。新型コロナの自粛生活の影響もあるのか過去最少の登録数でスタートとなりました”(-“-)” 新規会員登録者は12名いらっしゃいましたので、39名の方が退会されています。このままの状況ではいずれは協会消滅!?!の危機ですね(;▽)

《支部協会・サークル登録人数内訳》

■安芸府中BT協会 34名(-2名) ■廿日市市BT協会 90名<うちジュニア13名>(-13名)

■広島市BT協会 153名<うちジュニア5名>(-10名) ■三原BTクラブ 13名(-2)

■キタヒロBTクラブ 2名(0)

※()内人数は2020年度末の登録人数との差

2021年度指導委員会では、スポーツセンターなどで開催される体験会、講習会でバウンドテニスの普及活動を計画されています。期待大ですね(^)♪ 練習会場で開催される際にはみなさまご協力くださいね!

■■2021年度全日本バウンドテニス選手権大会に関する件■■

昨年末、2021年2月開催の「第38回全日本BT選手権大会」が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、それに伴って推薦出場権を含めすべての出場権が失効されました。

その後、実際に開催した大会回数を数える方式で、2021年度の大会を「第38回大会」とするとの連絡がありましたが、次年度開催準備において、「ブロック大会優勝者に与えられる推薦出場権」および「都道府県開催予選会での勝者に与えられる出場権」など、さまざまなケースを検討するにあたり、大会入賞者の一部で出場できなくなる可能性が判明し、その改善策について検討されました。本部協会理事会で次のように決議されましたのでお知らせいたします。

(1) 推薦出場枠に関して

第37回大会の入賞者および直近のブロック選手権大会優勝者*に出場権を与える。

*中国ブロックでは「第16回大会」中止に伴い「第15回大会」優勝者に出場権が与えられます。

(2) 大会呼称に関して

「第38回大会」の大会名では推薦枠記載において誤解が生じる可能性もあるため、中止大会の回数も数える積み重ね方式に改め、「第39回大会」として開催します。

※各都道府県バウンドテニス協会の推薦枠については従来通りの自由裁量(予選会開催など)です。以上、2021年度に開催される全日本選手権大会出場において、2019年度ブロック優勝者の推薦枠決定に伴い、広島県代表の選出についても2020年度大会(2020年1月11日開催大会)の代表をそのまま推薦することを4月2日の常任理事会で決定いたしました。

もしや、2021年度大会に出場できない選手が生じた場合、広島県協会の推薦枠については、選考委員会で新たに推薦選手を選考することになります。各支部協会でご該当者に大会出場の意向確認中です。

■■お知らせ■■

公益財団法人広島県体育協会は2021年4月1日から「公益財団法人広島県スポーツ協会」と名称を変更いたしました。

By Yoshihara